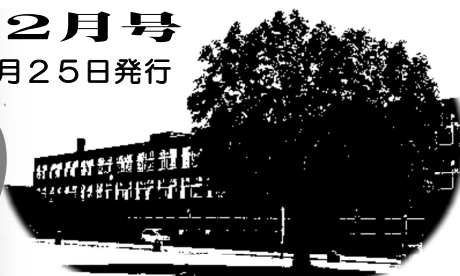


啓北だより

啓北中50年の底力:つなぎ、広げ、前へ



「これまで」と「これから」をつないで前へ

東藤 義文

今年の漢字は「熊」でした。

全国で相次ぐ熊の出没と被害。本校も人ごとでなく、保護者の迎えによる下校を実施しました。動物を取り巻く環境の変化をはじめ、異常気象や自然災害への備えが重要な時代になりました。また、熊はパンダ(熊猫)に通じ、日本でパンダが見られなくなるのでは、というニュースも報じられます。不安定な国際情勢が思わぬ形で私たちの生活にも影を落としています。私たちは自分の周りだけでなく、様々な情報に敏感でなければなりません。

話はいささか大きくなりましたが、啓北中は無事、2025年を終えようとしています。

2学期のハイライトは何と言っても開校50周年記念の啓北祭。今まで以上に本校の良き伝統を「つなぎ、広げる」ことを意識した演出や発表となりました。近隣の幼、小とも交流を深めました。また、合唱は多くの人の心に響く素晴らしいものに仕上がりました。

後半はキャリア教育を充実させて、現実的な進路選択を学んだり、職業講話や職場見学・体験を通して働く社会人から多くの刺激を受け、自分の良さや課題を見つめながら将来への展望を開きました。

長い2学期ですから中だるみの時期もありましたが、その都度、基本的な生活習慣や授業態度の見直しを図り、教科相談の充実や学習ソフトを使った個別学習の工夫などによって学力向上にも努めました。



「終わりをければ全てよし」

終末の姿がどうなっていたか、それを見れば、これまでの歩みの正しさがわかります。

12月に行った研究授業では、生徒の明るく前向きな学習態度が生き生きと感じられ、いじめ撲滅集会では全校生徒が一丸となって真剣に取り組む姿が見られました。私の心に残った2学期は、先生の創意と生徒の誠実な態度が噛み合った瞬間でした。

とはいえ、ひとくくりで「みんなよく頑張りました」と言うけれど、「みんな」って…?一人一人、自分を振り返った時に、なにがしかの課題はあるはずです。

「一日の計は晨(=朝)にあり、一年の計は春(=新年)にあり」

先に紹介したことわざの対極にある言葉です。何事も初めが肝心で、事の初めに目標を定めて着実に実行することが成長の第一歩だとする教えです。

この二つの言葉を受けた時、2学期の自分の頑張りも失敗も素直に自己評価し、それを新しい年の誓いにつなげてください。今日よりも明日、今年よりも来年。ぜひ、希望あふれる姿で3学期を迎えましょう。



さて、冬休みですが、何より安全と生命が一番です。気になるのはSNS等を介したトラブル、冬季型の事故です。また、どうしても閉鎖的になりがちな季節にあって、困り事を一人で抱え込み、陰鬱とすることです。冬休みであっても先生や友達に相談してください。あるいはこれまで紹介してきた相談機関でもよいです。

保護者の皆様、この1年間も本校の教育活動に深い御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。子どもたちの健全な成長、安心安全な学校生活に向けて努力して参りますので、これからも変わらぬお力添えをよろしくお願いいたします。



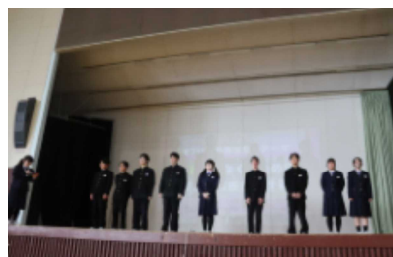


生徒会が中心となつての取組

いじめ撲滅集会

テーマ: いじりをなくすために～善悪の判断をつける～

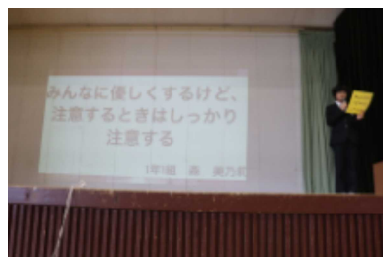
全校生徒の 9 割以上がいじめアンケートで「いじめは絶対に許されないことだ」と認識している一方で、いじめはなくならない現状があります。生徒会本部では、この現状を分析した結果、いじめの前段階で「いじり」という行為が無意識に行われていることが一つの要因ではないかと仮説を立てました。生徒会本部では、「いじり」と「いじめ」の境界は被害者の感じ方や価値観に大きく左右され、「いじりはいずれいじめになる」という昨年度のテーマを踏襲することにしました。この「いじり」を撲滅し、善悪の判断が適切におこなわれ、人との距離感や接し方について改めて前向きに考える機会にしたいという思いを込め、この集会テーマを設定し、いじめ撲滅集会を開催しました。多くの保護者の皆様に参観及びアンケートの回答にご協力いただきありがとうございました。



生徒会サポーター 2 年生



縦割りグループ交流



学級代表発表



生徒会総括

♥保護者から生徒に向けて心温まるメッセージ！ (一部抽出)

○話を聞くという態度が身についていて、とても素敵だなと感じました。ステージに体を向けしっかり聞く、グループの人の発表にみんなで耳を傾ける。そして、相手に聞こえやすい声で、しっかり発表する。どれも大事なことで、それも異学年の中で行い、全校みんなで取り組んでいたのがとても良かったです。この良い雰囲気誇りに、是非続けていってください。

○どんな言葉が人を傷つけるか学んだ後は、自分がしないこと、された時に嫌と言うこと、誰かが言われていたら「そんな事を言うのは間違っている」と全員で言えるクラスにしていってほしいです。

○今日はみなさんの考えや取り組みを聞かせてもらえて良かったです。一人ひとりが相手を思いやり、プラスになるような声かけ、接し方ができればとても良い社会になるのではないかと思います。ありがとうございました。

学校HPで2025を振り返ろう

明日から冬休みです。1 年の終わりに、じっくりと学校ホームページを見てみませんか。

「学校の様子」のタグをクリックすると、校長先生の思いや感想と共に、お宝画像がザクザク出てきます。時間は過ぎていきますが、思い出は記録として残っています。ぜひ、学校ホームページから皆さんの心に思い出を移す時間をつくってください。

今年を振り返り、来年の目標につなげましょう。



★学校閉庁日12月29日(月)～1月3日(土) ←この期間、教職員は学校にいません。

【緊急メール】

★生徒の『命』に関わる事故・入院等のみ使用

kinkyu@keihoku.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp

《連絡内容》

①〇年〇組 生徒氏名 ②簡単な状況説明 ③返信携帯番号